

【オリコンサルグローバルJVが設立・運営を支援 比鉄道訓練センター116人の研修を修了】

### 比鉄道訓練センター 116人の研修を修了

#### オリコンサルグローバル JVが設立・運営を支援

オリエンタルコンサルタンツグローバルが、東京地下鉄、アルメックVPIとのJVとしてJICA（国際協力機構）から受注した「フィリピン鉄道訓練センター設立・運営能力強化支援プロジェクト」に基づき支援している鉄道職員研修のオンライン修了式が

6月30日にあり、同センター開設後、初の修了生116人に対して修了証が授与された。

同国のマニラ首都圏とその近郊では、急速な経済発展とともに人口が急増し、慢性的な交通渋滞や大気汚染など環境への影響が深刻化している。これを解消するため、JICAは都市鉄道整備事業を円借款案件として集中的に支援しており、これらの整備に伴い、鉄道の運営維持管理を

担う質の高い人材育成が喫緊の課題となっている。



研修風景

同センターは、2019年12月に大統領令により同国運輸省の付属機関として設立。オリコンサルグローバルJVは、その設立・運営と制度設計、指導員の採用・育成、研修教材の整備、研修の実施などを支援している。今後は研修施設・設備の整備を進めるとともに、4000人強の既

存鉄道職員への再教育事業を進めている。さらに、マニラ地下鉄事業、南北線通勤鉄道事業など整備中路線の運営・保守職員に対する研修を含め、合計で1万5000人程度の鉄道人材を育成していく。

オリコンサルグローバルでは、マニラ首都圏大量旅客輸送システム拡張事業（LRT1号線およびLRT2号線延伸）やマニラ首都圏地下鉄事業、南北通勤鉄道事業、南北通勤鉄道延伸事業など、日本のODA（政府開発援助）による鉄道事業で計画から設計、施工監理までコンサルタントサービスを提供しており、これらのハード整備とともに、人材育成・能力強化を通じて同国都市鉄道システムの安全・安心で効率的な運行を支援していく。